

Intel® ビデオドライバーアップデート手順書

(Version 31.0.101.4255)

本書では、Intel® ビデオドライバー(以下、ドライバー)をアップデートする手順について説明します。

【ご注意】

- ・ 対象機種以外では、ドライバーのアップデートを行えません。ご使用されている機種が対象機種であることを今一度ご確認ください。
- ・ アップデートを実行する際は、必ず「**管理者**」の権限のユーザーでサインインしてください。(ユーザーの切り替え機能を使わずにコンピューターの管理者の権限でサインインして操作してください。)
- ・ AC アダプター、および十分に充電されたバッテリーパックを接続してください。
- ・ 本ドライバーの適用により、スクリーンセーバーの「バブル」が正常に表示されない場合があります。「バブル」以外のスクリーンセーバーをご使用ください。


【アップデート方法】

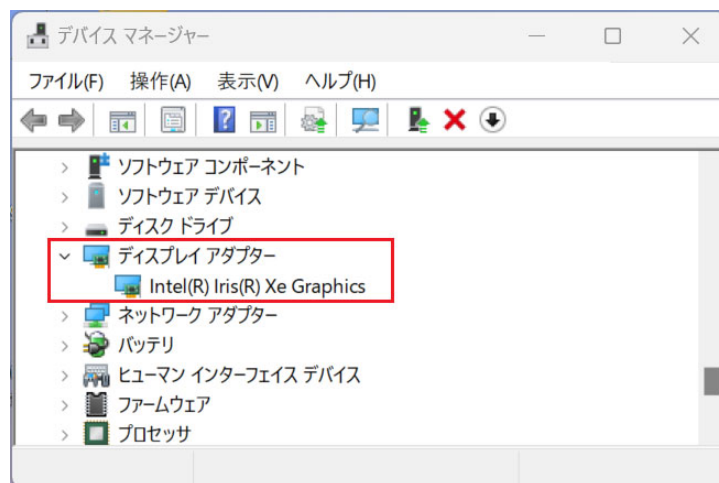
ドライバーのアップデートは下記の流れで行います。

1. ドライバーのアップデート要否確認
2. ドライバーアップデートプログラムのダウンロードと展開
3. ドライバーのアップデート
4. アップデート後のドライバーバージョンの確認

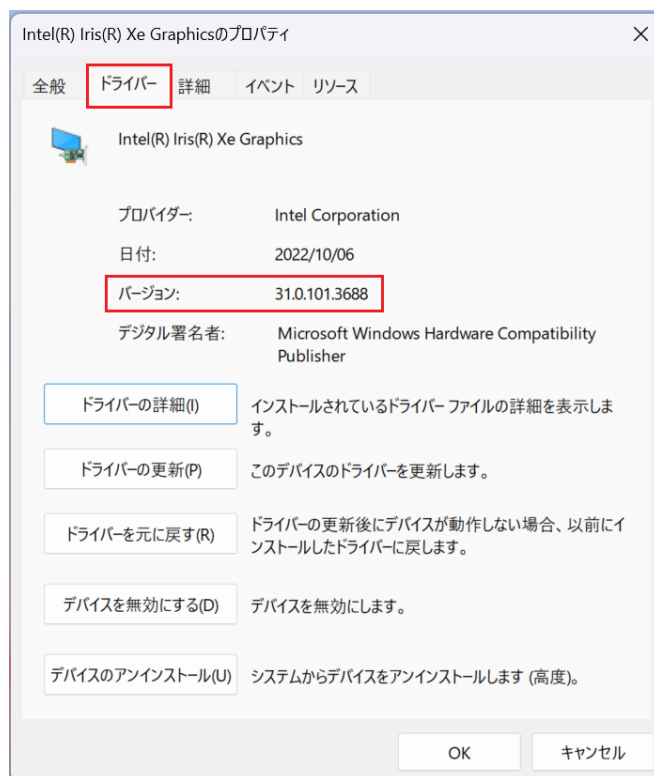
本手順書では Windows 11 の画面を用いて説明しておりますが、Windows 10 をご使用の場合も同様の手順でアップデートが可能です。

1. ドライバーのアップデート要否確認

- (1)  (スタートボタン)を右クリックします。
- (2) 表示されたメニューの[デバイスマネージャー]をクリックします。「ユーザー アカウント制御」の画面が表示された場合は、[はい]をクリックします。
- (3) [ディスプレイアダプター]をダブルクリックし、その下にある [Intel(R) Iris(R) Xe Graphics] (または [Intel(R) UHD Graphics])をダブルクリックします。



(4) 「ドライバー」タブを開きバージョンを確認してください。



- ・ バージョンが「31.0.101.4255」より古い場合、ドライバーのアップデートが必要です。
- ・ バージョンが「31.0.101.4255」の場合、または、それより新しい場合
ドライバーはアップデート済みです。(アップデートは不要です。)

(5) [OK]をクリックし、[Intel(R) Iris(R) Xe Graphics] (または [Intel(R) UHD Graphics])のプロパティ画面を閉じます。

ドライバーのアップデートが必要な場合、「2. ドライバーアップデートプログラムのダウンロードと展開」にお進みください。

2. ドライバーアップデートプログラムのダウンロードと展開

- (1) ドライバーアップデートプログラム (video_31.0.101.4255_Tough.exe) をダウンロードしてください。
- (2) ダウンロードしたドライバーアップデートプログラムをダブルクリックして実行します。「ユーザー アカウント制御」の画面が表示された場合は、[はい]をクリックします。
- (3) 使用許諾契約の画面が表示されますので、内容をよくお読みいただき、[はい]をクリックしてください。

- (4) 展開先フォルダを設定する画面が表示されます。展開先フォルダは、プログラムが自動的に作成しますので、特に変更する必要はありません。
(標準では c:\util\drivers\video4255)
- (5) [OK] をクリックします。しばらくして展開が完了すると、展開先フォルダが開きますので、そのままお待ちください。(展開先フォルダが開くまで 1 分以上かかる場合があります。)

3. ドライバーのアップデート

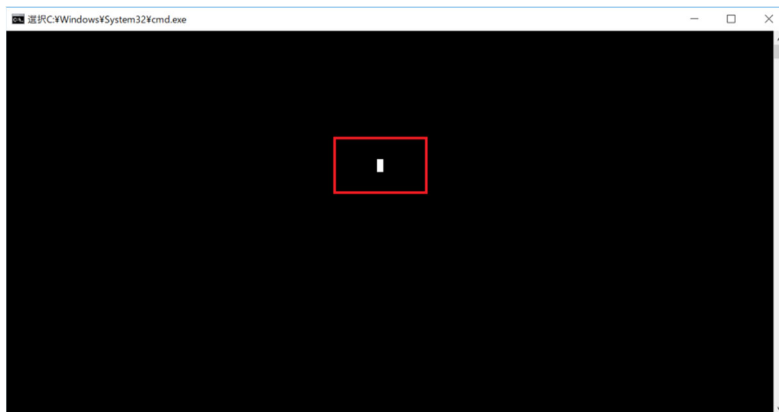
- (1) 展開先フォルダ内の、[Pinstall] (拡張子を表示している場合は [Pinstall.bat]) を右クリックし、[管理者として実行] をクリックします。「ユーザー アカウント制御」の画面が表示された場合は、[はい] をクリックします。
- (2) 「C:\windows\System32\cmd.exe」画面が表示され、ドライバーのアップデートが行われます。この画面が消えればアップデート完了です。
アップデート中、画面の解像度が切り替わったり、何も表示されない状態になったりする場合がありますが、「C:\windows\System32\cmd.exe」画面が消えるまで、そのままお待ちください。

(「C:\windows\System32\cmd.exe」画面が消えるまで数分以上かかる場合があります。)

[注意]

「C:\windows\System32\cmd.exe」画面の内側(黒い部分)をクリックしないでください。クリックすると、「C:\windows\System32\cmd.exe」画面が編集モードに入り、ドライバーのアップデートが一時停止されます。

「C:\windows\System32\cmd.exe」画面が編集モードに入った場合には、以下の図に示すような白いカーソルが表示されます。この場合には、「C:\windows\System32\cmd.exe」画面の内側(黒い部分)を右クリックしてください。編集モードが終了し、ドライバーのアップデートが再開されます。



- (3) コンピューターを再起動します。

- (4) サインイン後、「C:\windows\System32\cmd.exe」画面が短時間表示される場合があります。消えるまで、そのままお待ちください。

4. アップデート後のドライバーバージョンの確認

- (1) 「1. ドライバーのアップデート要否確認」と同手順で、ドライバーがアップデート済みであることを確認してください。

以上でアップデート作業は完了です。